

85 順成寺のイヌマキ



イヌマキ（マキ科）

樹高 7m

幹周 1.9m

所在地 室町中屋敷100

所有者 順成寺

順成寺は岡崎の顕宗寺の子孫が天正年間（1573～1592年）に創建したといわれ、大浜藩の神仏分離政策の犠牲になった石川台嶺の出身寺院である。この樹はその当時に植栽されたものと思われるが、真偽の程は定かでない。

樹高はそれほど高くないが、樹勢は強く緑もあざやかである。大木で樹肌は縦に薄く剥離するが小枝も少なく若々しさを感じる。